

おもしろ算数 180 (小6年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校6年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 180 は「式」の問題です。

【問題】



下の2つの式の ○と△と□に、0から9までの違う数を入れて、
2つの式が、同時に成り立つようにしましょう。

$$\bigcirc \times \triangle = \square \bigcirc \quad \longleftarrow \text{(2ケタの数です)}$$

$$\bigcirc + \triangle - \square = \square \times \bigcirc$$

【自分の考え】

答え. ○=4、△=6、□=2、 になります。

はじめに、最初の式から考えます。

$$\bigcirc \times \triangle = \square \bigcirc$$

○が2回出てきますので、そこを手がかりにします。

0から9までの数の中で、○に入りそうな数を探します。

そうすると、次のような、式が出てきます。

① $2 \times 6 = 12$

② $4 \times 6 = 24$

③ $5 \times 3 = 15$

④ $5 \times 7 = 35$

⑤ $5 \times 9 = 45$

⑥ $8 \times 6 = 48$



この①～⑥の式を見つけることが、
とても大切な手がかりになります。

つぎに、、上の①～⑥の6通りの式のそれぞれの○、△、□が、
2つ目の式にあてはまるかどうか調べます。

$$\bigcirc + \triangle - \square = \square \times \bigcirc$$

①の場合、 $2 + 6 - 1 = 1 \times 2 \dots \times$

②の場合、 $4 + 6 - 2 = 2 \times 4 \dots \bigcirc$

③の場合、 $5 + 3 - 1 = 1 \times 5 \dots \times$

④の場合、 $5 + 7 - 3 = 3 \times 5 \dots \times$

⑤の場合、 $5 + 9 - 4 = 4 \times 5 \dots \times$

⑥の場合、 $8 + 6 - 4 = 4 \times 8 \dots \times$

だから、②の式が成り立つことになり、答えは、○=4、△=6、□=2 になります。

※式のもつ特徴、成り立ちに着目して、手がかりを見つけられるかどうかを問う問題です。

みなさん、式にはいろいろな情報が詰まっているのです。

興味のあるみなさんは、式について調べてみると良いですね。